令和５年３月１日

各国公私立大学長
各国公私立高等専門学校長　殿

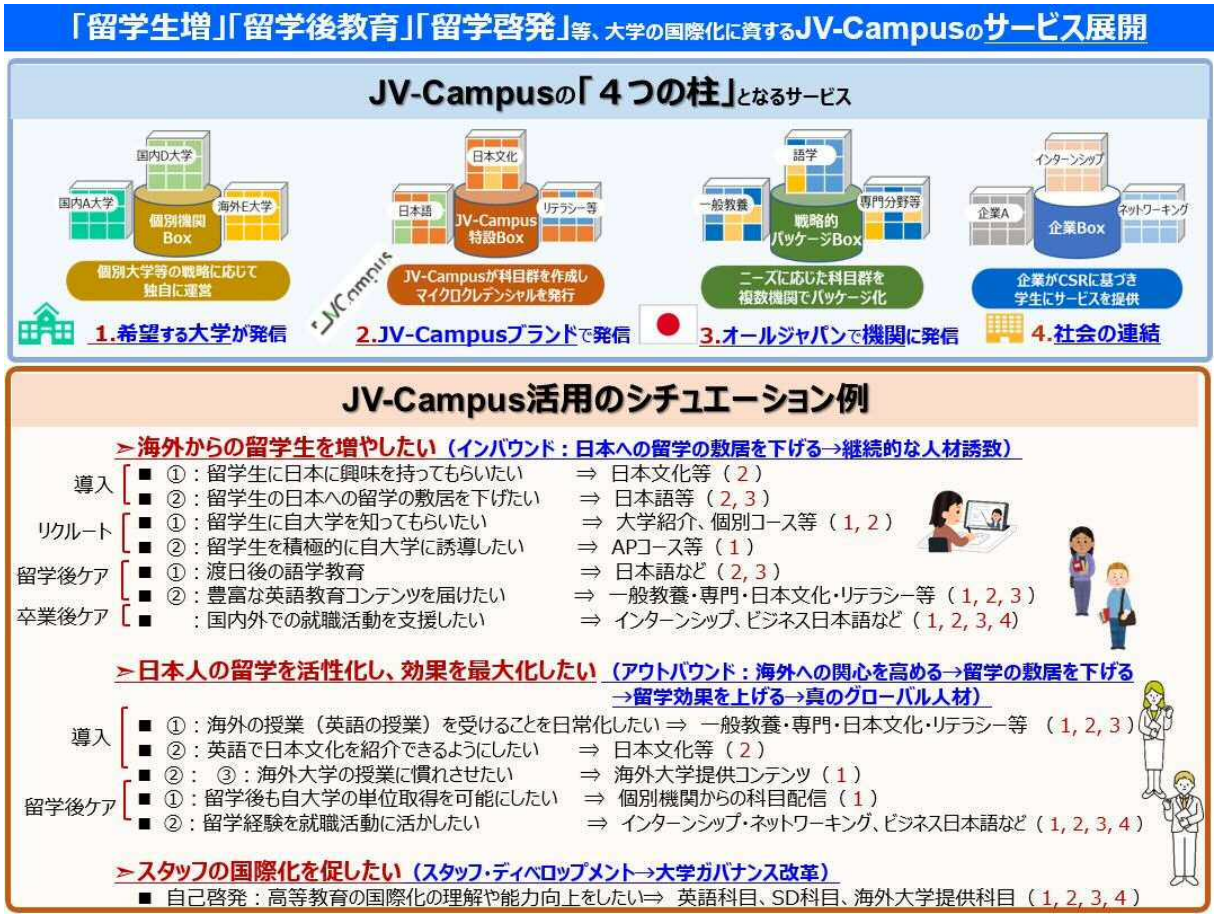
大学の国際化促進フォーラム
副代表幹事校（JV-Campus 担当）筑波大学
JV-Campus 運営委員会
委員長　大　庭　良　介

JV-Campus より配信する共同利用コンテンツ案の２次募集について（依頼）

平素より大学の国際化促進フォーラム事業 JV-Campus（https://www.jv-campus.org/）へのご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和４年（2022 年）12 月の JV-Campus 特設 Box を通じて配信される共同利用コンテンツ案の募集では、多くの応募いただき、44 コンテンツを採択させていただきました（https://www.jv-campus.org/providers/call-for-content-providers/collective-contents/adoption-contents/）。一方で、例えば、地域文化に分類される採択コンテンツが２つであるなど、各テーマの体系的な学習を可能とするには、まだまだコンテンツ数が不足しています。そこで、学習者と教育機関側の双方が共同利用コンテンツを体系的に利用できることを目指し、共同利用コンテンツの２次募集をいたします。

応募いただいた案を、JV-Campus 運営委員会にて「特設 Box に掲載に向けて開発をお願いするもの」、その中でも開発コンテンツ開発費を支援するものとに分けて、審議・選抜させていただきます。



（注１）「４つの柱」の補足説明

１．個別機関 Box

- 各機関が JV-Campus と契約することで独自にコンテンツ配信ブースを設置し、それぞれの機関の運営戦略に応じて独自にコンテンツ提供を展開する Box。
- 無償・有償コンテンツともに可能。
- ポータルサイト機能、LMS/MOOC 機能、動画配信機能など、各機関の必要に応じて JV-Campus の配信サービスを選択的に利用可能。

２．JV-Campus 特設 Box

- JV-Campus 運営委員会が JV-Campus サービス展開方針に従って、独自にコンテンツを収集・開発し、個人の学習ユーザーに向かって配信する Box。
- JV-Campus 独自のコンテンツ規格に基づき、JV-Campus ブランドの教育コンテンツを提供する。コンテンツ視聴のみは基本的に無料（変更の可能性あり）とするものの、JV-Campus マイクロクレデンシャルプログラムとして有料パッケージを配信予定。
- 有料化の際には、コンテンツ提供元へも受講マージンや成績評価業務など必要経費などを一部還元予定。機関から希望があった場合、本 Box コンテンツを再パッケージ化して、下記戦略 Box コンテンツとして機関と契約することも可能。

３．戦略的パッケージ Box

- 顧客となる機関のニーズに応じてパッケージ化してお届けする教育コンテンツを集めた Box。
- 受講いただく特定の機関と JV-Campus との間で契約することで配信する。B2B のモデルであるため、契約後に受講組織からのみ JV-Campus を通じて受講可能。

４．企業 Box

- 企業が CSR に基づき高等教育に資する教育コンテンツを配信するとともに、インターンシップやネットワーキングなど、学生と社会の連結をサポートする Box。

【募集するコンテンツ概要】

１．内容

JV-Campus 特設 Box コンテンツ提供規約（別紙１）に同意の上、JV-Campus オンデマンドコンテンツ規格（別紙２）に合わせて作成し、JV-Campus の動画サーバーより配信するオンデマンドコンテンツ。使用言語は英語とすること（ただし、日本語と英語の両表記が望ましい場合にはこの限りではない）。

２．募集分野

日本文化

- ・文学；古典文学(古代～近世)、近代日本文学(明治期～1945)、現代日本文学(第二次世界大戦後)、短歌、俳句など
- ・工芸；染色・織布・被服、陶芸、木工芸術、金属加工、刀剣、日本画、盆栽など
- ・身体；柔道、剣道、相撲、野球など
- ・芸能；日本舞踊、現代演劇、落語、講談、パフォーマンスアート、コスプレ、J-POP、茶道など
- ・思想・宗教；近代までの伝統宗教・伝統思想など
- ・建築；仏教建築、神社建築、日本庭園、城郭、近代(現代)建築など
- ・地域；地域文化一般、地域芸能、祭り、観光(文化観光を含む)、食文化、北方圏、琉球弧、島嶼文化(瀬戸内海ほか)など

３．募集コンテンツ形態と支援対象コンテンツ数

・１コンテンツ辺り、４５分程度（１５分程度の独立した３本のオンデマンドコンテンツ）（別紙２）

・複数コンテンツをパッケージとして提供を考えられている場合であっても、全コンテンツを支援対象とできない場合があります。
・支援対象コンテンツは 50 コンテンツ程度を見込んでいます。
※１機関より複数コンテンツの応募が可能です。

４．開発支援額

１コンテンツに対し、その内容に応じて、50 万～200 万円程度を支援
(A)　50 万円　：既存オンライン教育コンテンツを活用し、英語化したもの
(B)　130 万円：新たにオンライン教育コンテンツとして作成したもの
(C)　70 万円：著作権処理が必要な場合は(A)(B)に加え支援（※著作権処理に関しては別紙５参照）

５．選考について

応募いただいた案を JV-Campus 運営委員会にて選考審議し、採用。

【応募方法】

別紙３のコンテンツ応募フォームにご記入の上、筑波大学国際局（JV-Campus 事務局）まで電子メールにてご送付ください。

【説明会】

令和５年（2023 年）３月７日(火)10:00 から 11：00

参加登録につきましては、３月６日（月）までに下記のフォームからご登録いただけますようお願いいたします。

参加登録：https://www.jv-campus.org/providers/session-registration/

ご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡させていただきます。

（当日の説明会動画を、３月９日（木）目途に JV-Campus のホームページに掲載します。）

なお、問い合わせの場合、本件連絡先のメールアドレス（jv-campus@un.tsukuba.ac.jp）宛に、件名を「【問い合わせ】共同利用コンテンツ案の募集について」として問い合わせください。

【募集締め切りと審査日程】

令和５年（2023 年）４月 28 日（金）募集締め切り
令和５年（2023 年）５月 JV-Campus 運営委員会にて審査・決定予定

○開発支援費の支払と納品

①　令和５年（2023 年）５月中に筑波大学国際室（JV-Campus 事務局）の事務を通じて採択機関へ連絡後、６月以降に支払いたします。令和５年（2023 年）10 月 31 日（火）までに納品ください。（別紙４）

○JV-Campus 特設 Box でのコンテンツ公開

納品されたコンテンツは、JV-Campus 運営委員会において審査し、審査完了後順に JV-Campus プラットフォーム上に掲載していきます。

○JV-Campus 特設 Box 規約（別紙１）の留意点

・JV-Campus 特設 Box コンテンツ提供規約（別紙１）では、開発・提供いただいたコンテンツの権利は開発元に属す（第８条第１項）一方で、コンテンツは無料で JV-Campus にご提供いただく（第７条第１項）とともに、コンテンツの使用権は JV-Campus も所有します（第８条第２項）。JV-Campus では、コンテンツ使用権を行使し、無料または

有料の特別パッケージ(マイクロクレデンシャルプログラム等)を提供していきます。なお、後日バッジ・クレデンシャルや修了プログラムの開発に向けて、小テストの作成等を依頼する場合があります。

・このことは、ご提供いただいくコンテンツの使用権が各提供元から失われることを意味するものではありません。

・なお、今回の開発支援経費を受けて開発する JV-Campus コンテンツにおいては、JV-Campus が有料の特別パッケージを提供する場合においても、別途定めるコンテンツ利用料分配金※は配分されませんが、成績評価業務など必要経費は、特設 Box コンテンツ提供者に支払います（第 7 条第 2 項)。

※文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の一環として、公費を投入し開発されたコンテンツには配分されません。(公費を使用せず、特設 Box に提供されたコンテンツには分配金を配分します)

・コンテンツ開発にあたっては、著作権の処理はコンテンツ開発元にて実施していただきます（別紙５)。

【本件連絡先】
筑波大学国際局（JV-Campus 事務局）
Mail： jv-campus@un.tsukuba.ac.jp
TEL: 029-853-7457